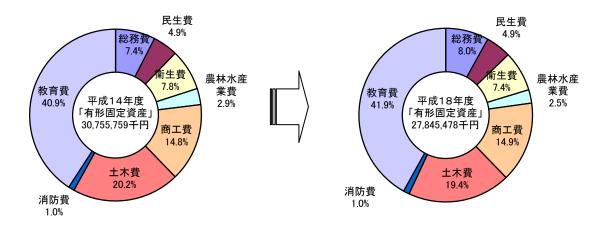
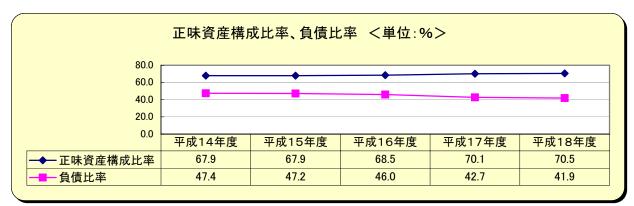
## 【有形固定資産の構成割合比較】



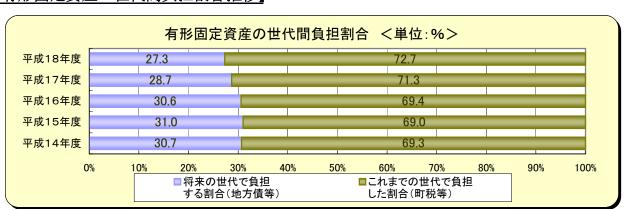
・教育費(学校・図書館・文化センター等)と土木費(道路・橋りょう等)で、全体の6割強を占めています。

## 【正味資産構成比率・負債比率推移】



- <正味資産構成比率> 割合が高い方が財政が安定しているといえます。
- <負債比率> 割合が低い方が財政が安定しているといえます。
- ・ここ数年、地方債(借金)を起こして行う投資的事業を極力行わず、また借入金返済額がピーク時を迎え、起債の残高が減少していることもあり、財政状況が安定化傾向へ向かっていることがわかります。行財政経営プランにある、中長期的経営視点での事業執行が、今後も求められます。

## 【有形固定資産の世代間負担割合推移】



・下諏訪町の有形固定資産は、地方債(借金)により資金を調達した割合が27.3%となっており、これは将来の世代で負担するものとなります。学校や道路などの資産は長期にわたり使用されるため、世代間の適切な負担が求められるところです。